



AMY-116 「船を持った猫とリボンを付けた猫」



●作品名 船を持った猫とリボンを付けた猫

●デザイン akai himawari

- 用意するもの
- アクレヌ10色セット(H441-142-1).....1袋
 - アクレヌ(白)(H440-001-101).....1袋
 - ソリッドアイ(5mm)(H221-305-1).....2コ
 - クリスタルアイ(6mm)(H220-106-8).....2コ
 - テグス(2号).....約20cm
 - 好みの色のフェルトシート.....1枚
 - ブローチピン(2.5cm).....1コ
 - 丸カン.....1コ
 - ボールチェーン.....1コ
 - 好みのリボン.....1本
 - フェルティング用ニードル極細[1本タイプ]×2本入り(H441-023)※
 - フェルティング用マット(H441-015)※
 - ※またはアクレヌスターターセット(H441-047)
 - 定規またはメジャー
 - はさみ □まち針
 - 目打ち □手芸用バンド
 - 縫い糸 □縫い針 □ペンチ
- アクレヌ10色セット
(H441-142-4)
- ①ピンク ②白 ③赤 ④オレンジ
⑤水色 ⑥黄色 ⑦青 ⑧茶 ⑨黒



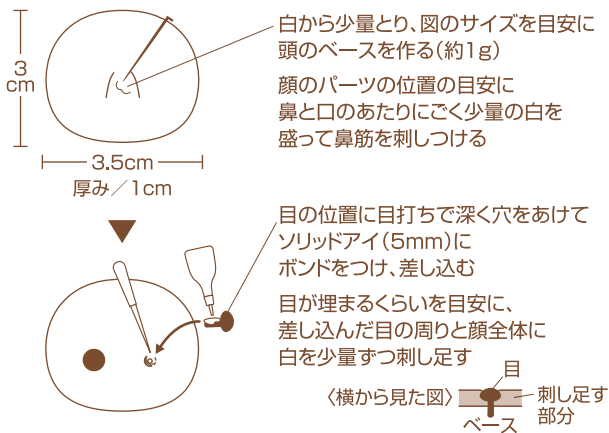
フェルティング用ニードルやマットに記載されている注意をよく読み、安全に作業を行ってください。

作り方

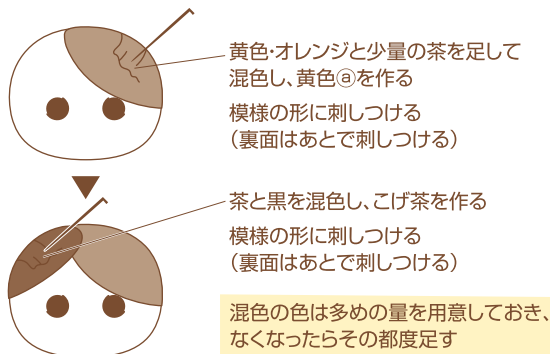
実物大写真・実物大型紙で形や大きさを確認しながら作業を進めましょう。

船を持った猫

①下図と実物大写真を参考に頭のベースを作り、目をつける。



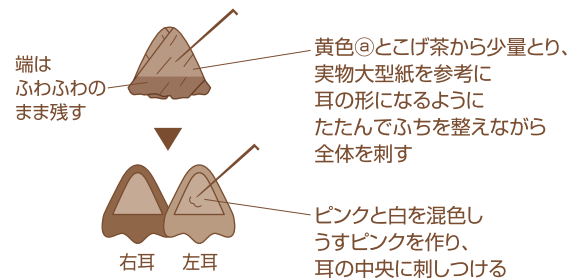
②下図と実物大写真を参考に、顔に模様を刺しつける。



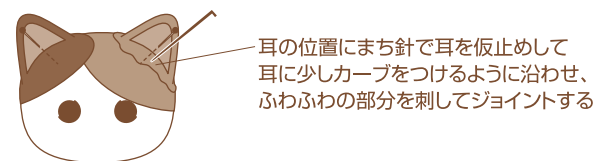
●アクレヌを混色するには混ぜたいアクレヌを一緒に持ってちぎっては重ね、繰り返して好みの混ぜ具合にする



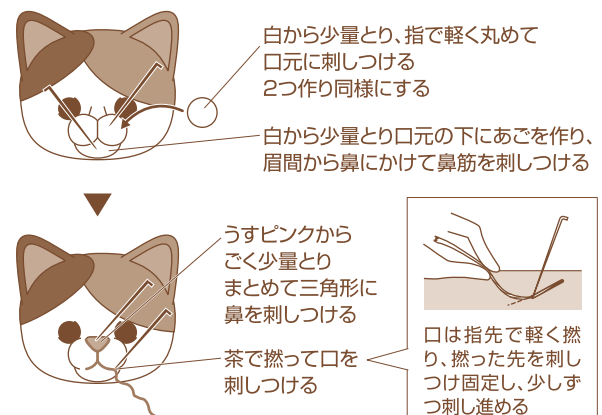
③下図と実物大型紙を参考に、耳を作る。

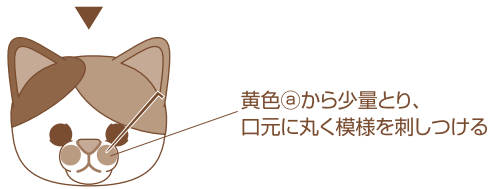


④下図と実物大写真を参考に、耳を頭にジョイントする。

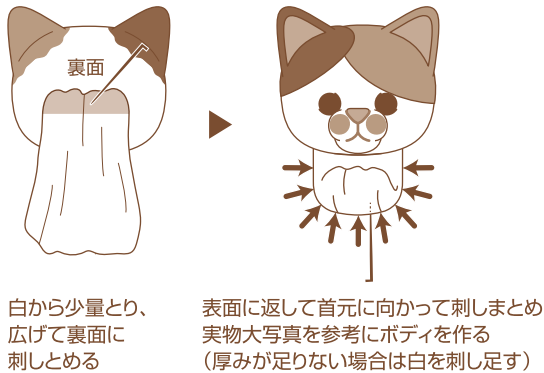


⑤下図と実物大写真を参考に、鼻筋・鼻・口・口元を作る。





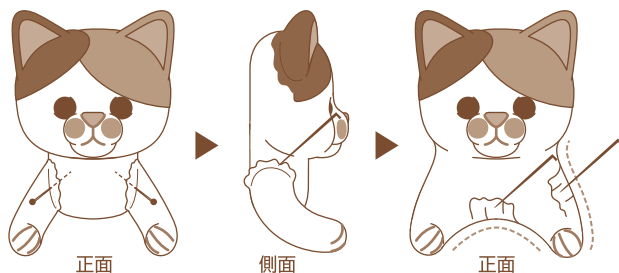
⑥下図と 実物大写真 を参考に、ボディを作る。



⑦下図と 実物大型紙 を参考に、腕を作る。

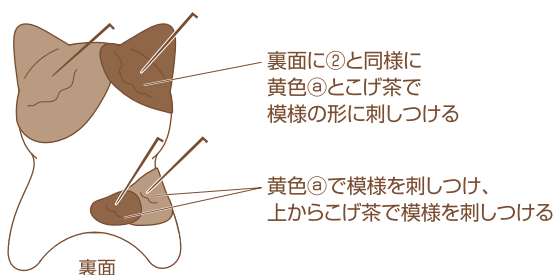


⑧下図と 実物大写真 を参考に、腕をボディにジョイントする。

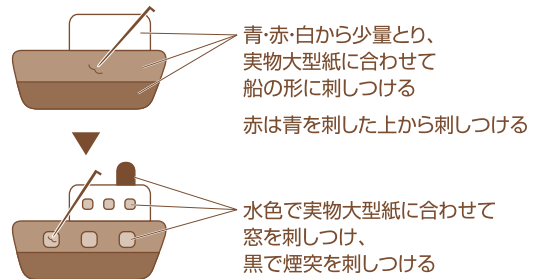


ボディに腕の先をまち針で仮止める
ふわふわの部分を刺してボディにジョイントする
首から肩の部分と胸の部分に白から少量刺し足して
丸みをつけ腕を補強する

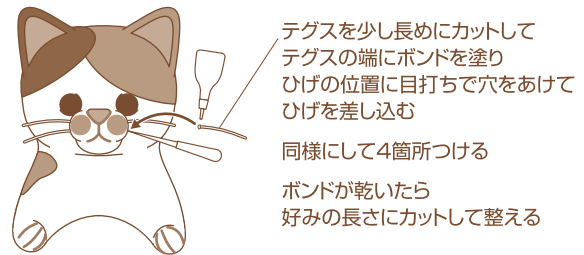
⑨下図と 実物大写真 を参考に、裏面に模様を刺しつける。



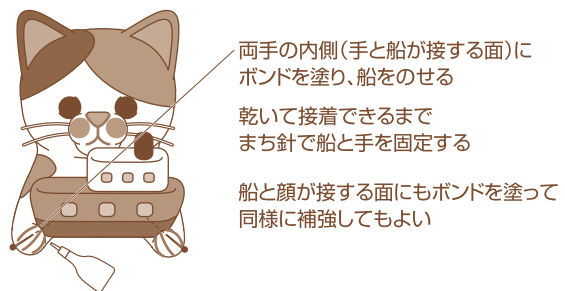
⑩下図と 実物大型紙 を参考に、船を作る。



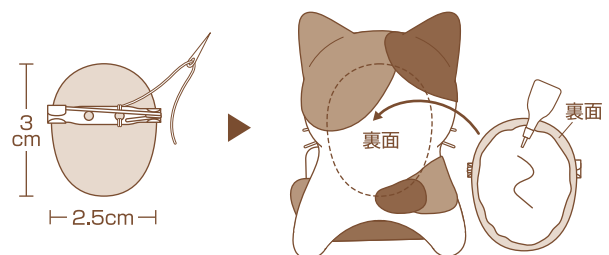
⑪下図と 実物大写真 を参考に、ひげをつける。



⑫下図と 実物大写真 を参考に、船を手にもボンドで固定する。



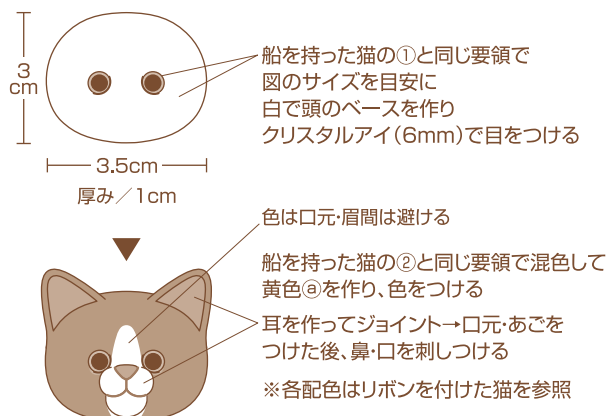
⑬下図と 実物大写真 を参考に、ブローチをつける。



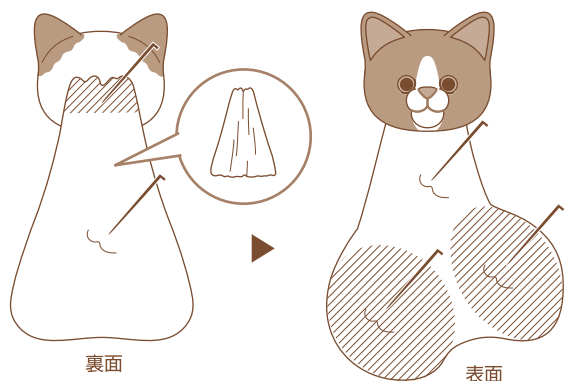
図のサイズを目安に正面からはみ出ない程度の形に
フェルトをカットし、縫い針に縫い糸を通しブローチピンを縫いつける
縫いつけたフェルトの裏面にボンドを塗り、本体の裏面に貼る

リボンを付けた猫

- ①下図と 実物大写真 ・船を持った猫の①～⑤を参考に、頭のベース・目→色→耳→耳のジョイント→口元・あご・鼻・口の工程で作る。



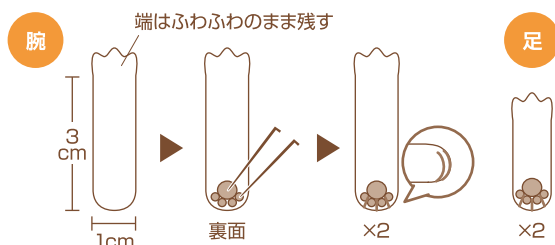
- ②下図と 実物大写真 を参考に、ボディを作る。



実物大写真のボディの大きさを目安に白からとり、広げて裏面に刺しとめる(約1.5g)
実物大型紙のボディの形を参考に全体を刺して形を整える

表面に返して白から少量ずつとり太もも部分に刺し足して盛り上げる
全体にも白を刺し足して厚みをつける

- ③下図と 実物大型紙 を参考に、腕・足を作る。



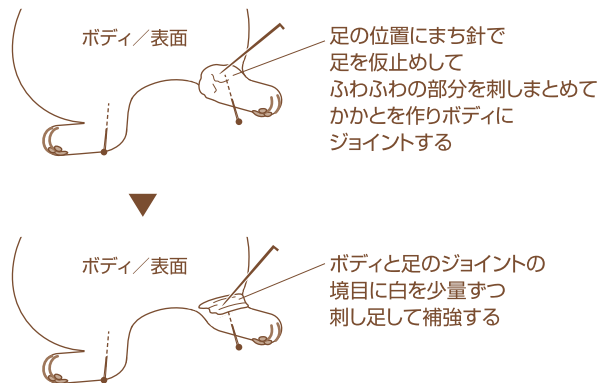
腕 白から少量とり、実物大型紙に合わせて刺しまとめる
うすピンクから少量とり指で丸めて刺しまとめ、大1つ/小4つ肉球を作り、手の先にジョイントする(難しかったらこの工程は省いてもよい)
茶を多めにとって黄色⑥より濃いめの黄色⑦を作り、燃って爪を3本刺しつける

足 腕と同じ要領で足を作る

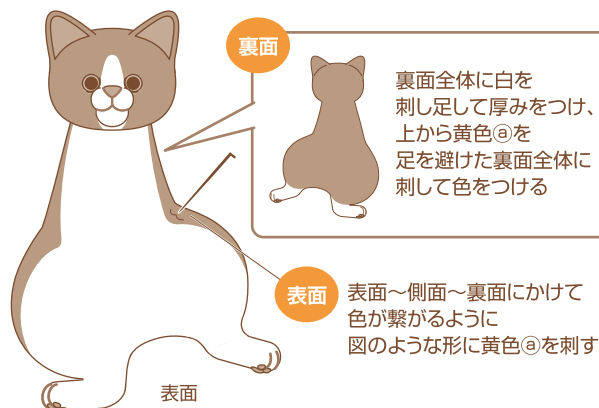
- ④下図と 実物大型紙 を参考に、手を曲げる。



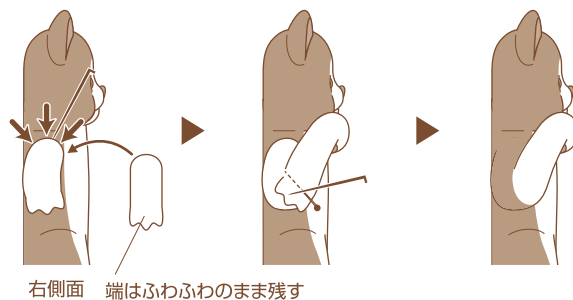
- ⑤下図と 実物大写真 を参考に、足をボディにジョイントする。



- ⑥下図と 実物大写真 を参考に、色を刺しつける。



- ⑦下図と 実物大写真 を参考に二の腕を刺しつけ、腕をジョイントする。



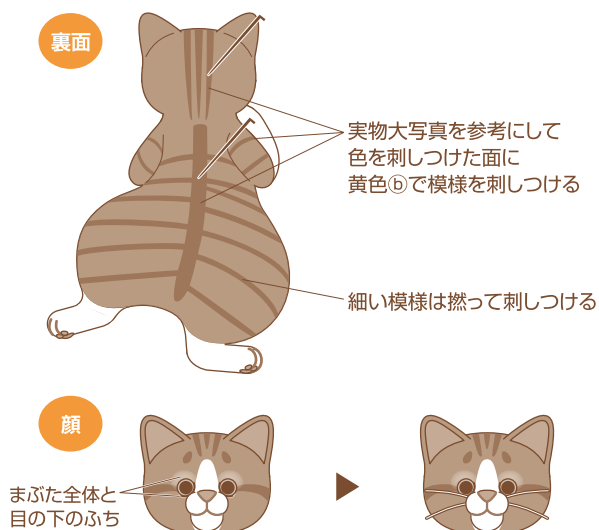
二の腕を作り、肩の位置にジョイントする(両腕分)

二の腕のふわふわの部分と腕のふわふわの部分まち針で仮止めてふわふわの部分に刺しつけてジョイントする(ジョイント部分に少量の白を刺し足して補強してもよい)

肩からひじにかけて黄色⑥で色を刺しつける

左側も同様にしてジョイントする

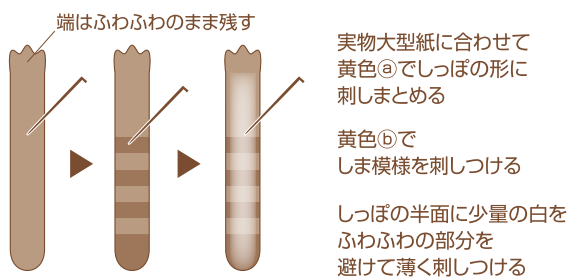
⑧下図と 実物大写真 を参考に、模様とひげを刺しつける。



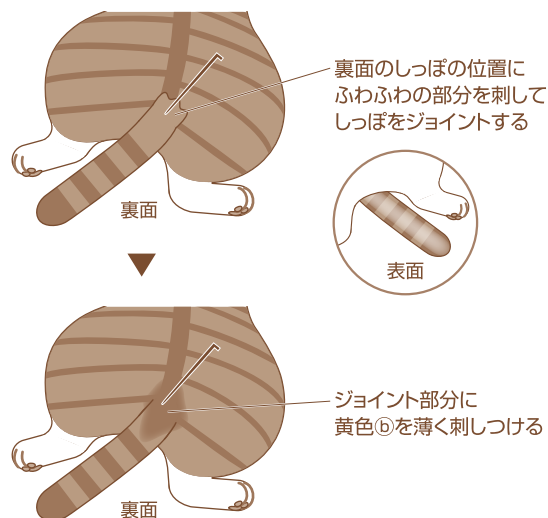
黄色⑥で左右対称に模様を刺しつけ、白をまぶた全体と目の下のふちにうっすらと刺しつける

船を持った猫と同じ要領で、デグスをボンドでつけ好みの長さにカットする

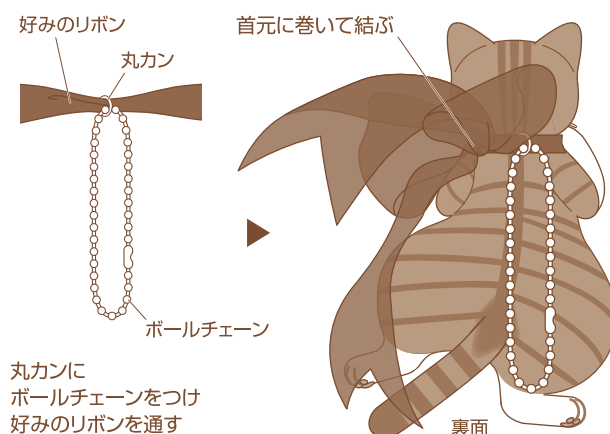
⑨下図と 実物大型紙 を参考に、しっぽを作る。



⑩下図と 実物大写真 を参考に、しっぽをジョイントする。



⑪下図と 実物大写真 を参考に、仕上げをする。

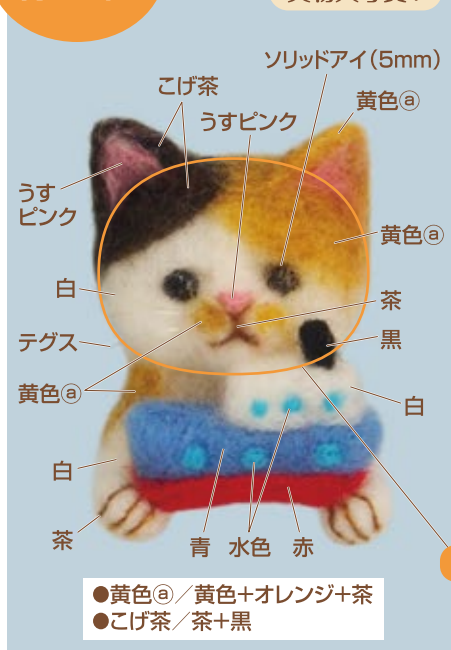


船を持った猫

実物大写真1

実物大写真2

実物大写真3

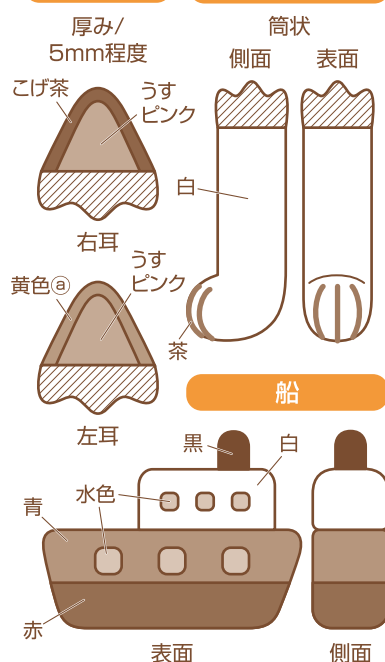


頭(ベース)

厚み/
1cm程度

耳(2つ)

腕(2つ)

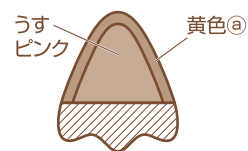


リボンを
付けた猫

実物大型紙 ふわふわのまま残す

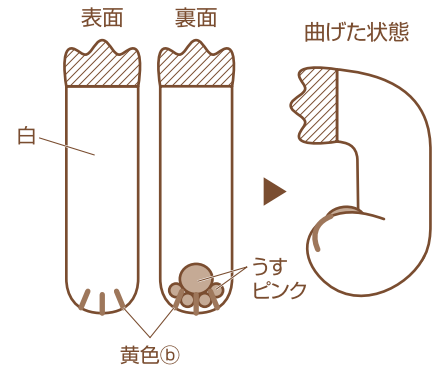
耳(2つ)

厚み/5mm程度



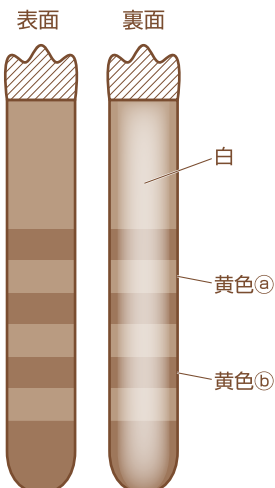
腕(2つ)

筒状



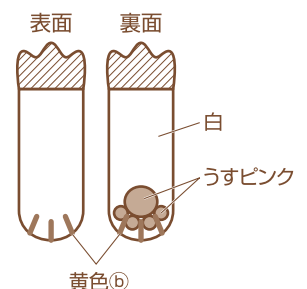
しっぽ

筒状



足(2つ)

筒状



このレシピは手づくりを楽しむためのもので、出来上がった作品をコンテストに出したり、販売したりすることは一切できません。